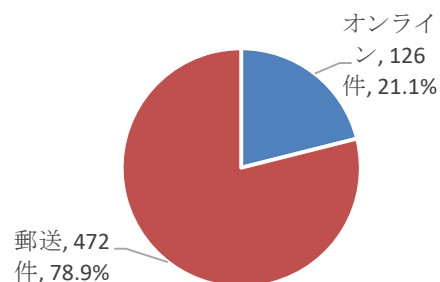


ごみ緊急事態宣言に係るアンケート（事業所）

統計表中の数字は、四捨五入による端数を調整していないため、内訳と計は必ずしも一致しない。

<回答方法>

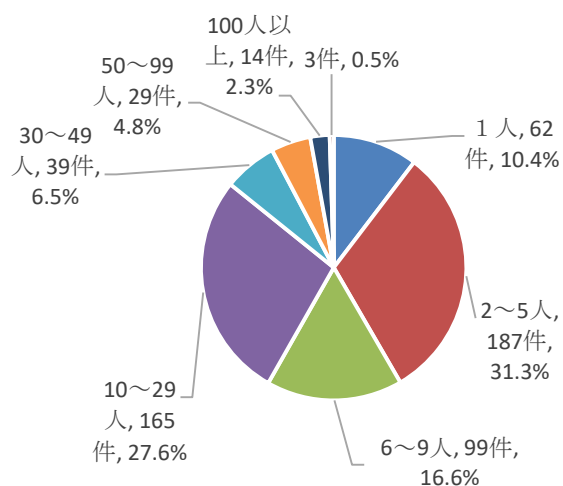
項目	回答数	割合
オンライン	126 件	21.1%
郵送	472 件	78.9%
計	598 件	100.0%



<属性に関する質問>

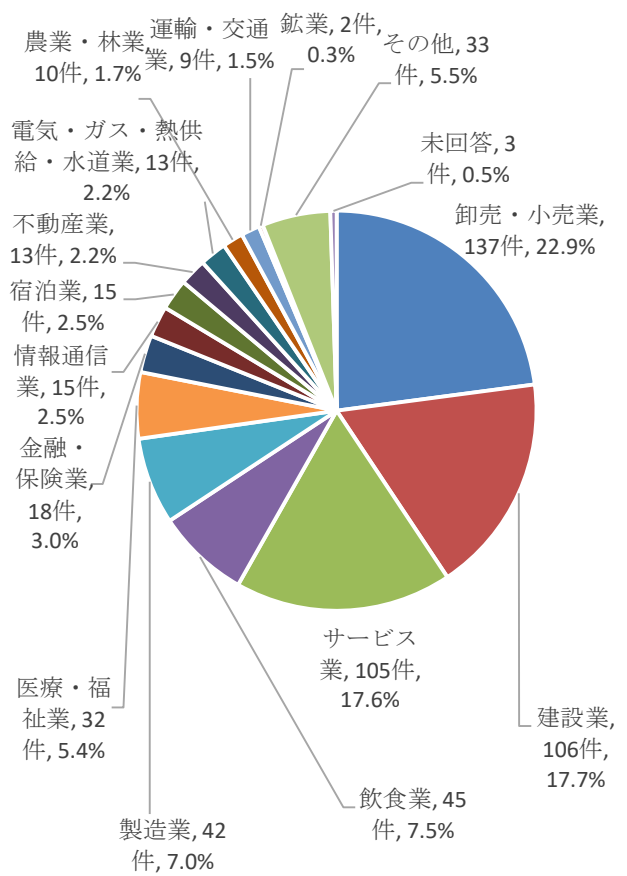
(1) 事業所の従業員数をお答えください【当てはまるものを1つ選択】

項目	回答数	割合
1 人	62 件	10.4%
2～5 人	187 件	31.3%
6～9 人	99 件	16.6%
10～29 人	165 件	27.6%
30～49 人	39 件	6.5%
50～99 人	29 件	4.8%
100 人以上	14 件	2.3%
未回答	3 件	0.5%
計	598 件	100.0%



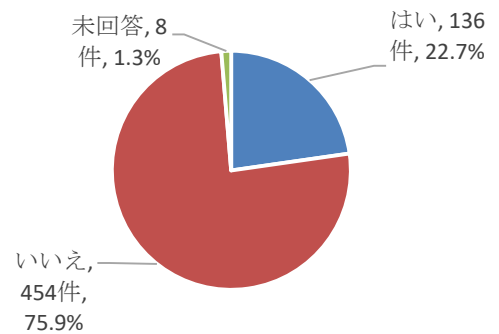
(2) 業種を教えてください【当てはまるものを1つ選択】

項目	回答数	割合
卸売・小売業	137 件	22.9%
建設業	106 件	17.7%
サービス業	105 件	17.6%
飲食業	45 件	7.5%
製造業	42 件	7.0%
医療・福祉業	32 件	5.4%
金融・保険業	18 件	3.0%
情報通信業	15 件	2.5%
宿泊業	15 件	2.5%
不動産業	13 件	2.2%
電気・ガス・熱供給・水道業	13 件	2.2%
農業・林業	10 件	1.7%
運輸・交通業	9 件	1.5%
鉱業	2 件	0.3%
その他	33 件	5.5%
未回答	3 件	0.5%
計	598 件	100.0%



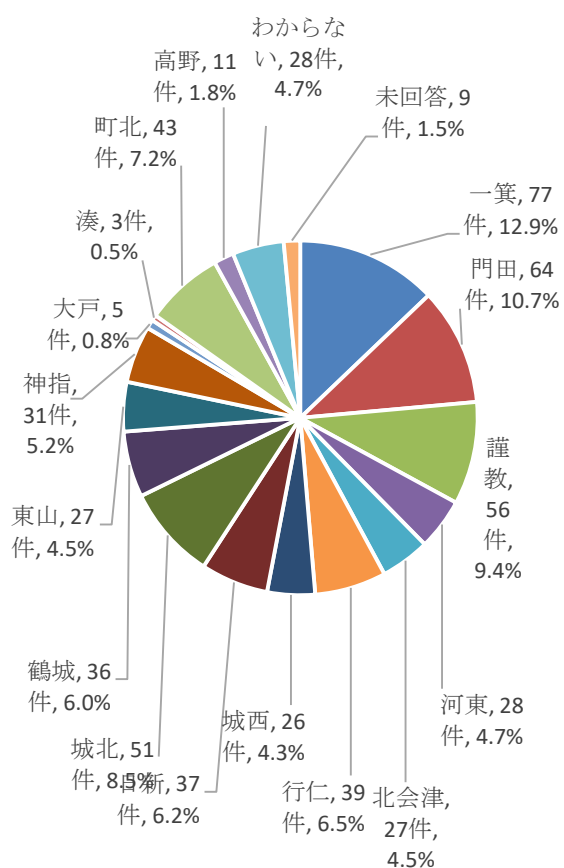
(3) 事業所は店舗兼住宅ですか？【当てはまるものを1つ選択】

項目	回答数	割合
はい	136 件	22.7%
いいえ	454 件	75.9%
未回答	8 件	1.3%
計	598 件	100.0%



(4) 事業所の所在する地区を教えてください【地区を選択】

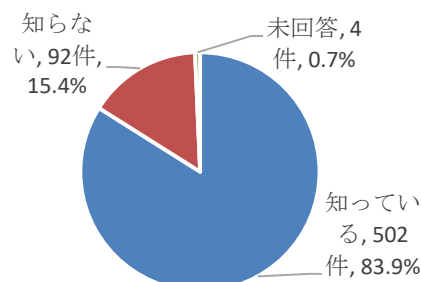
項目	回答数	割合
一箕	77 件	12.9%
門田	64 件	10.7%
謹教	56 件	9.4%
河東	28 件	4.7%
北会津	27 件	4.5%
行仁	39 件	6.5%
城西	26 件	4.3%
日新	37 件	6.2%
城北	51 件	8.5%
鶴城	36 件	6.0%
東山	27 件	4.5%
神指	31 件	5.2%
大戸	5 件	0.8%
湊	3 件	0.5%
町北	43 件	7.2%
高野	11 件	1.8%
わからない	28 件	4.7%
未回答	9 件	1.5%
計	598 件	100.0%



<ごみ緊急事態宣言に関する質問>

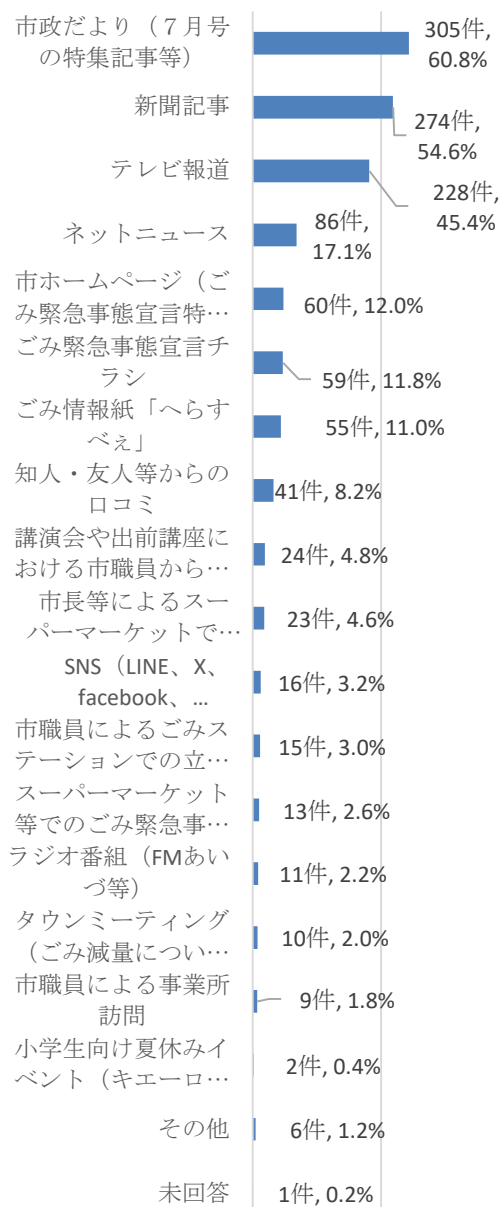
Q1. 市は今年5月20日にごみ緊急事態を宣言しました。このことについて知っていますか【当てはまるものを1つ選択】

項目	回答数	割合
知っている	502 件	83.9%
知らない	92 件	15.4%
未回答	4 件	0.7%
計	598 件	100.0%



Q2. (Q01でごみ緊急事態宣言を「知っている」と回答した方に伺います) ごみ緊急事態宣言を何で知りましたか【当てはまるものをすべて選択】

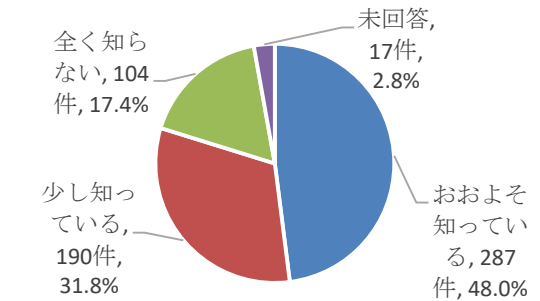
項目	回答数	割合
市政だより（7月号の特集記事等）	305 件	60.8%
新聞記事	274 件	54.6%
テレビ報道	228 件	45.4%
ネットニュース	86 件	17.1%
市ホームページ（ごみ緊急事態宣言特設サイト等）	60 件	12.0%
ごみ緊急事態宣言チラシ	59 件	11.8%
ごみ情報紙「へらすべえ」	55 件	11.0%
知人・友人等からの口コミ	41 件	8.2%
講演会や出前講座における市職員からの説明	24 件	4.8%
市長等によるスーパーマーケットでのごみ減量呼びかけ	23 件	4.6%
SNS（LINE、X、facebook、Instagram等）	16 件	3.2%
市職員によるごみステーションでの立ち会い・排出説明	15 件	3.0%
スーパーマーケット等でのごみ緊急事態宣言ポスター	13 件	2.6%
ラジオ番組（FM あいづ等）	11 件	2.2%
タウンミーティング（ごみ減量について市長と語ろう）	10 件	2.0%
市職員による事業所訪問	9 件	1.8%
小学生向け夏休みイベント（キエーロ学習会・ごみ収集車を追いかけよう）	2 件	0.4%
その他	6 件	1.2%
未回答	1 件	0.2%
Q01でごみ緊急事態宣言を「知っている」と回答した方の数	502 件	-



Q03. ごみ緊急事態宣言の内容は次のとおりです。このことについてどの程度知っていますか【最も近いものをそれぞれ1つ選択】

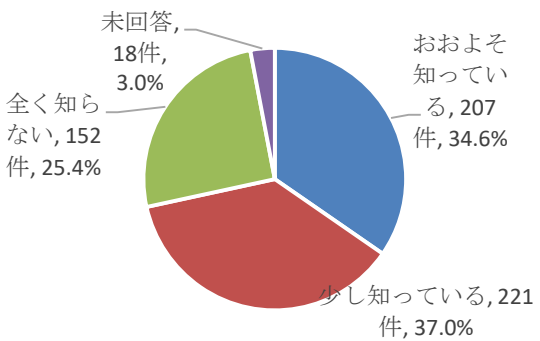
(1) 令和4年度の国の一般廃棄物処理事業実態調査の結果では、本市の1人1日あたりの生活系ごみ排出量は、全国同規模の自治体の中でワースト4位という状況であること

項目	回答数	割合
おおよそ知っている	287 件	48.0%
少し知っている	190 件	31.8%
全く知らない	104 件	17.4%
未回答	17 件	2.8%
計	598 件	100.0%



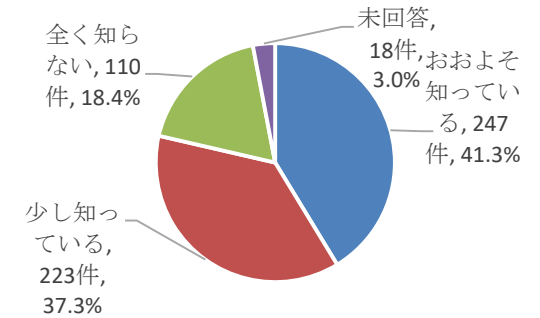
(2) 衛生的な生活環境や安定した事業活動を維持するためには、令和8年3月までに、新ごみ焼却施設の処理能力に合わせて、燃やせるごみ排出量を1日あたり 82.1 トンまで（令和5年度排出量98.2 トンから16.4%）減量する必要があること

項目	回答数	割合
おおよそ知っている	207 件	34.6%
少し知っている	221 件	37.0%
全く知らない	152 件	25.4%
未回答	18 件	3.0%
計	598 件	100.0%



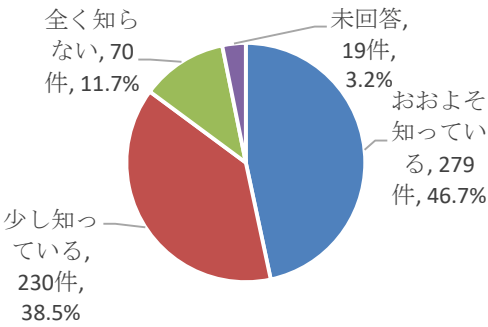
(3) 「ごみ緊急事態宣言」により、市民・事業者の皆様と危機意識を共有し、今年6月から11月を緊急減量期間として、9月から11月までの3ヵ月のごみの量を前年同期比12%以上削減すること目標として、燃やせるごみの減量に集中的に取り組むこと

項目	回答数	割合
おおよそ知っている	247 件	41.3%
少し知っている	223 件	37.3%
全く知らない	110 件	18.4%
未回答	18 件	3.0%
計	598 件	100.0%



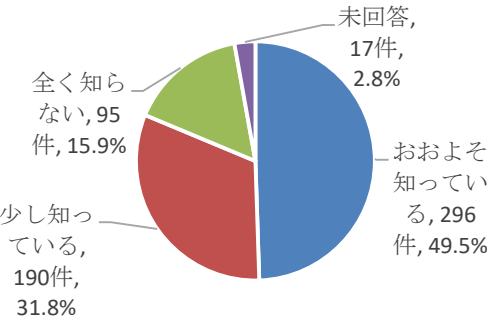
(4) 「ごみ緊急事態宣言」では、市民・事業者は「5つの行動」（家庭での生ごみの減量、家庭でのリユース、家庭でのリサイクル（古紙、プラ、古着）、事業所での古紙リサイクル、事業所での食品ロス対策）への協力が求められていること

項目	回答数	割合
おおよそ知っている	279 件	46.7%
少し知っている	230 件	38.5%
全く知らない	70 件	11.7%
未回答	19 件	3.2%
計	598 件	100.0%



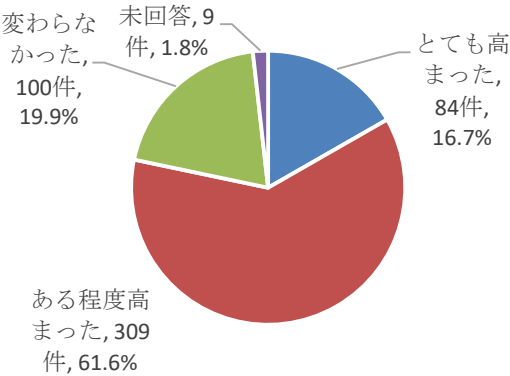
(5) 「ごみ緊急事態宣言」による取組によっても、緊急減量期間中の燃やせるごみ排出量の目標が達成できない場合、ごみ減量に関心をお持ちいただけない方にも、ごみ減量を自分事とする仕組みとして、「ごみ処理有料化」の仕組みを検討していくこと

項目	回答数	割合
おおよそ知っている	296 件	49.5%
少し知っている	190 件	31.8%
全く知らない	95 件	15.9%
未回答	17 件	2.8%
計	598 件	100.0%



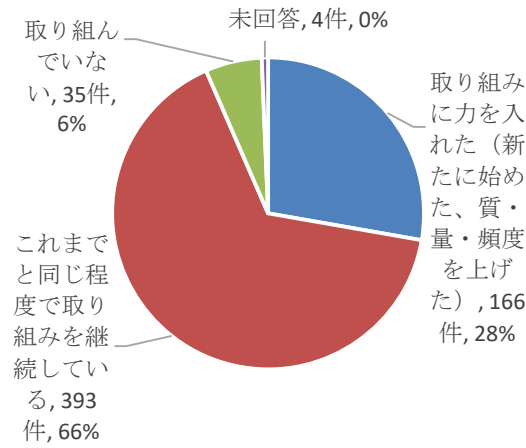
Q4. (Q01でごみ緊急事態宣言を「知っている」と回答した方に伺います) ごみ緊急事態宣言によってあなたのごみ分別・減量に係る意識はどう変化しましたか？【最も近いものを1つ選択】

項目	回答数	割合
とても高まった	84 件	16.7%
ある程度高まった	309 件	61.6%
変わらなかった	100 件	19.9%
未回答	9 件	1.8%
計	502 件	100.0%
Q01でごみ緊急事態宣言を「知っている」と回答した方の数	502 件	-



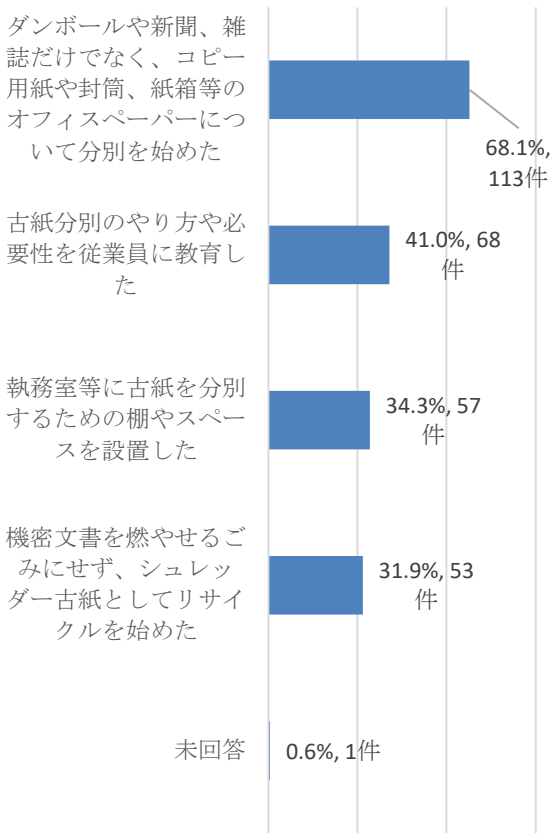
Q5. 古紙の分別について伺います。令和5年度に事業所から捨てられた燃やせるごみには、資源化可能な古紙が24.4%含まれており、これを分別することで、燃やせるごみを減らすことができます。1年前と比較して、あなたの事業所では古紙の分別に取り組みましたか？【最も近いものを1つ選択】

項目	回答数	割合
取り組みに力を入れた（新たに始めた、質・量・頻度を上げた）	166 件	27.8%
これまでと同じ程度で取り組みを継続している	393 件	65.7%
取り組んでいない	35 件	5.9%
未回答	4 件	0.7%
計	598 件	100.0%



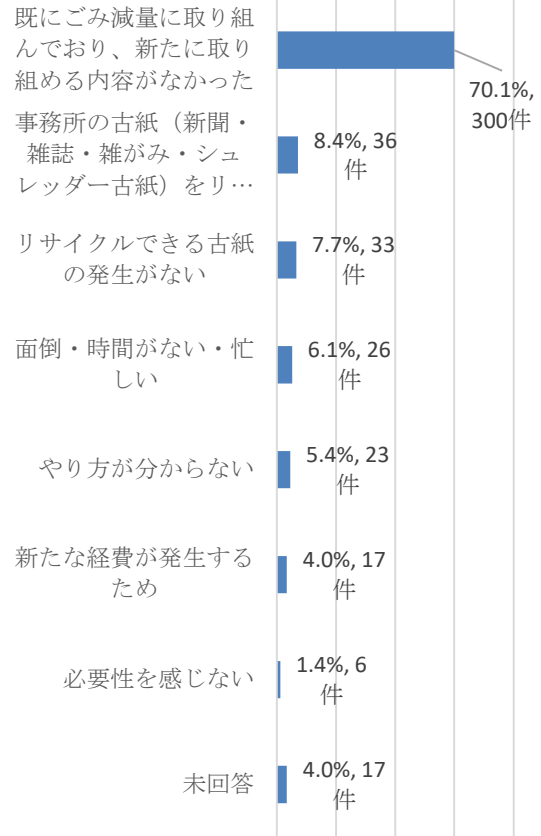
Q6. （Q05で古紙の分別を「取り組みに力を入れた（新たに始めた、量・質・頻度を上げた）」と回答した事業主等に伺います）取り組みの内容を教えてください【当てはまるものをすべて選択】

項目	回答数	割合
ダンボールや新聞、雑誌だけでなく、コピー用紙や封筒、紙箱等のオフィスペーパーについて分別を始めた	113 件	68.1%
古紙分別のやり方や必要性を従業員に教育した	68 件	41.0%
執務室等に古紙を分別するための棚やスペースを設置した	57 件	34.3%
機密文書を燃やせるごみにせず、シュレッダー古紙としてリサイクルを始めた	53 件	31.9%
未回答	1 件	0.6%
Q05 で古紙の分別を「取り組みに力を入れた（新たに始めた、量・質・頻度を上げた）」と回答した事業主等の数	166 件	-



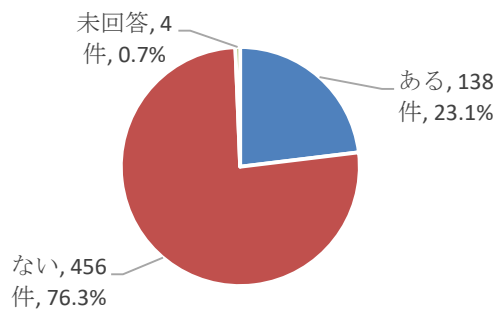
Q07. (Q05で古紙の分別について、「これまでと同じ程度で取り組みを継続している」「取り組んでいない」と回答した事業主等に伺います) 新たな取り組みを行わなかった理由を教えてください【最も当てはまるものを3つまで選択】

項目	回答数	割合
既にごみ減量に取り組んでおり、新たに取り組める内容がなかった	300 件	70.1%
事務所の古紙（新聞・雑誌・雑がみ・シュレッター古紙）をリサイクルできると知らなかった	36 件	8.4%
リサイクルできる古紙の発生がない	33 件	7.7%
面倒・時間がない・忙しい	26 件	6.1%
やり方が分からない	23 件	5.4%
新たな経費が発生するため	17 件	4.0%
必要性を感じない	6 件	1.4%
未回答	17 件	4.0%
Q05 で古紙の分別について、「これまでと同じ程度で取り組みを継続している」「取り組んでいない」と回答した事業主等の数	428 件	-



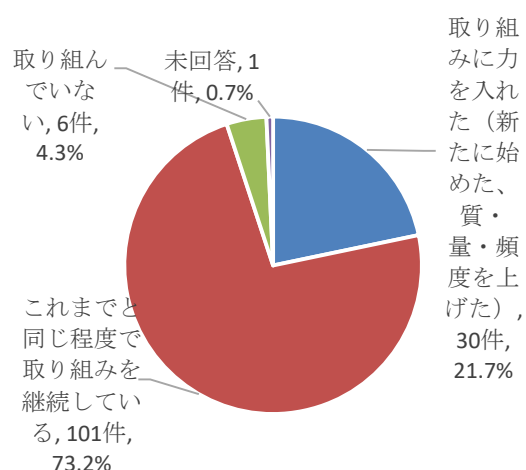
Q8. 食品ロス対策について伺います。事業所の商品として、食品の取り扱いがありますか？【チェックは1つ】

項目	回答数	割合
ある	138 件	23.1%
ない	456 件	76.3%
未回答	4 件	0.7%
計	598 件	100.0%



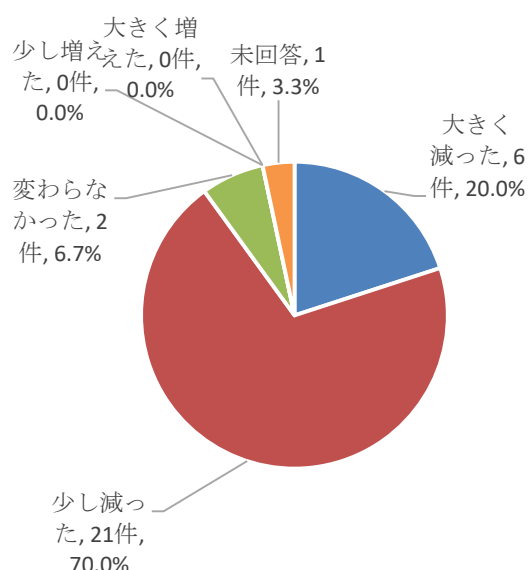
Q09. (Q08で食品の取り扱いが「ある」と回答した事業主等に伺います) 食品ロス対策としては、需要予測の向上や季節性商品の完全予約制、余剰食品のフードバンク寄付、賞味・消費期限の延長、小容量販売や提供サイズの調整、賞味・消費期限が近い食品の割引販売、3010運動の呼びかけ、持ち帰り用タッパーの配置などがあります。あなたの事業所では1年前と比較して、食品ロスを減らすための取り組みを行いましたか【最も近いものを1つ選択】

項目	回答数	割合
取り組みに力を入れた（新たに始めた、質・量・頻度を上げた）	30 件	21.7%
これまでと同じ程度で取り組みを継続している	101 件	73.2%
取り組んでいない	6 件	4.3%
未回答	1 件	0.7%
計	138 件	100.0%
Q08 で食品の取り扱いが「ある」と回答した事業主等の数	138 件	-



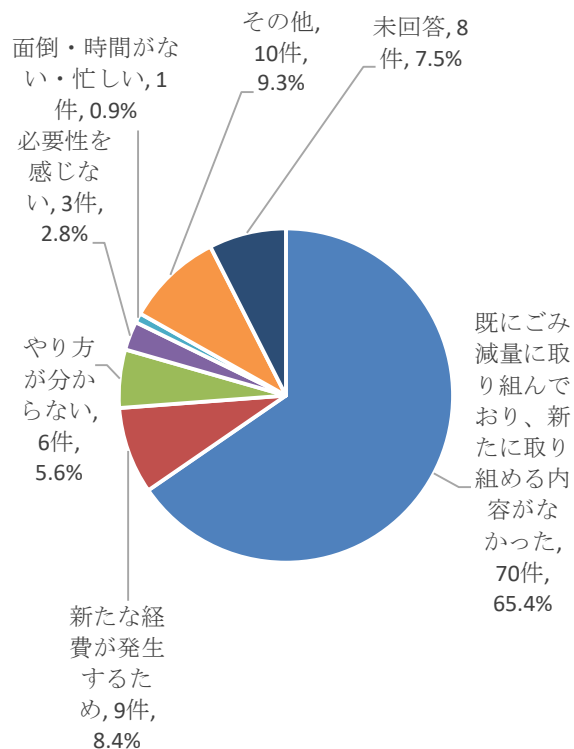
Q10. (Q08で食品の取り扱いが「ある」と回答し、かつQ09で食品ロス対策を「取り組みに力を入れた（新たに始めた、質・量・頻度を上げた）」と回答した事業主等に伺います) あなたの事業所では、昨年と比較して、食品ロスの量は変化しましたか？【最も近いものを1つ選択】

項目	回答数	割合
大きく減った	6 件	20.0%
少し減った	21 件	70.0%
変わらなかった	2 件	6.7%
少し増えた	0 件	0.0%
大きく増えた	0 件	0.0%
未回答	1 件	3.3%
計	30 件	100.0%
Q08 で食品の取り扱いが「ある」と回答し、かつ Q09 で食品ロス対策を「取り組みに力を入れた（新たに始めた、質・量・頻度を上げた）」と回答した事業主等の数	30 件	-



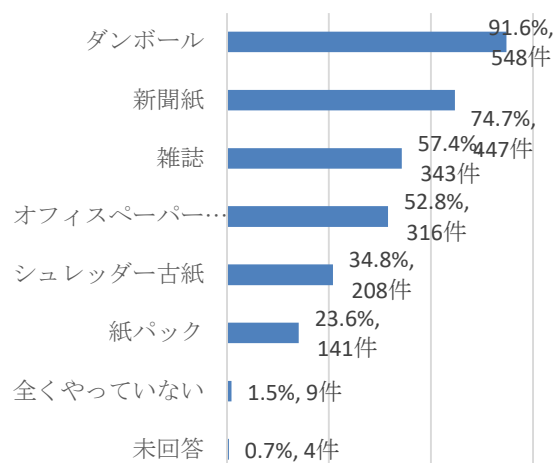
Q11. (Q08で食品の取り扱いが「ある」と回答し、かつQ09で食品ロス対策について「これまでと同じ程度で取り組みを継続している」「取り組んでいない」と回答した事業主等に伺います) 新たな取り組みを行わなかった理由を教えてください【最も当てはまるものを1つ選択】

項目	回答数	割合
既にごみ減量に取り組んでおり、新たに組み入れる内容がなかった	70 件	65.4%
新たな経費が発生するため	9 件	8.4%
やり方が分からない	6 件	5.6%
必要性を感じない	3 件	2.8%
面倒・時間がない・忙しい	1 件	0.9%
その他	10 件	9.3%
未回答	8 件	7.5%
計	107 件	100.0%
Q08 で食品の取り扱いが「ある」と回答し、かつ Q09 で食品ロス対策について「これまでと同じ程度で取り組みを継続している」「取り組んでいない」と回答した事業主等の数	107 件	-



Q12. 古紙の再資源化の取り組みについて伺います。事業所内で再資源化のために分別している古紙の種類について教えてください【当てはまるものをすべて選択】

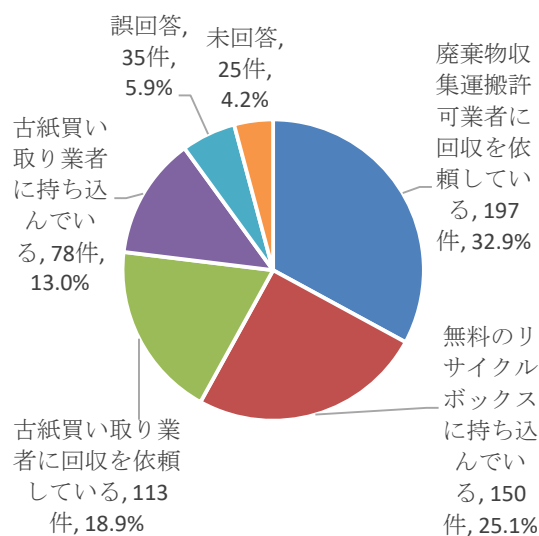
項目	回答数	割合
ダンボール	548 件	91.6%
新聞紙	447 件	74.7%
雑誌	343 件	57.4%
オフィスペーパー（封筒や紙箱、コピー用紙、チラシ等）	316 件	52.8%
シュレッダー古紙	208 件	34.8%
紙パック	141 件	23.6%
全くやっていない	9 件	1.5%
未回答	4 件	0.7%
アンケートの回答者数	598 件	-



※郵送による回答のうち、見開きページごと回答がないものを「未回答」として扱う。

Q13. 古紙の主な排出先について教えてください【当てはまるものを1つ選択】

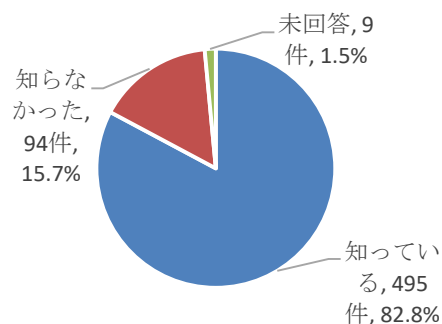
項目	回答数	割合
廃棄物収集運搬許可業者に回収を依頼している	197 件	32.9%
無料のリサイクルボックスに持ち込んでいる	150 件	25.1%
古紙買い取り業者に回収を依頼している	113 件	18.9%
古紙買い取り業者に持ち込んでいる	78 件	13.0%
誤回答	35 件	5.9%
未回答	25 件	4.2%
計	598 件	100.0%



※複数選択したものを誤回答とした。

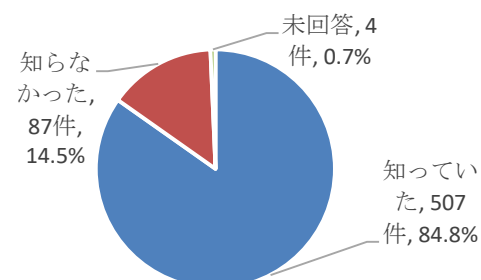
Q14. 事業系ごみの処理について伺います。事業系廃棄物の処理責務は事業者であり、事業活動に伴って生じた廃棄物を自己責任で適正に処理すること及び廃棄物の減量に努めることが義務付けられています。このことについて知っていましたか？【当てはまるものを1つ選択】

項目	回答数	割合
知っている	495 件	82.8%
知らなかった	94 件	15.7%
未回答	9 件	1.5%
計	598 件	100.0%



Q15. 事業活動によって出るすべてのごみは、たとえ町内会費を払っていたとしても、法令上、ごみステーションには出せません。町内のごみステーションは家庭ごみの排出専用であり、事業者は排出できないことを知っていましたか？【当てはまるものを1つ選択】

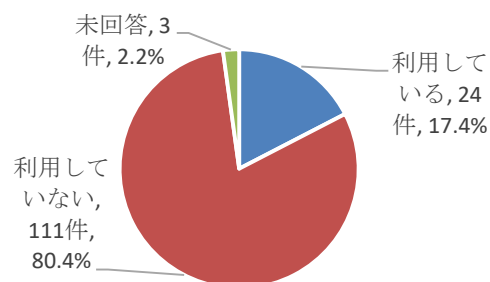
項目	回答数	割合
知っていた	507 件	84.8%
知らなかった	87 件	14.5%
未回答	4 件	0.7%
計	598 件	100.0%



Q16. (Q08で食品の取り扱いが「ある」と回答した事業主等に伺います) 事業者が排出する生ごみの堆肥化処理について伺います。

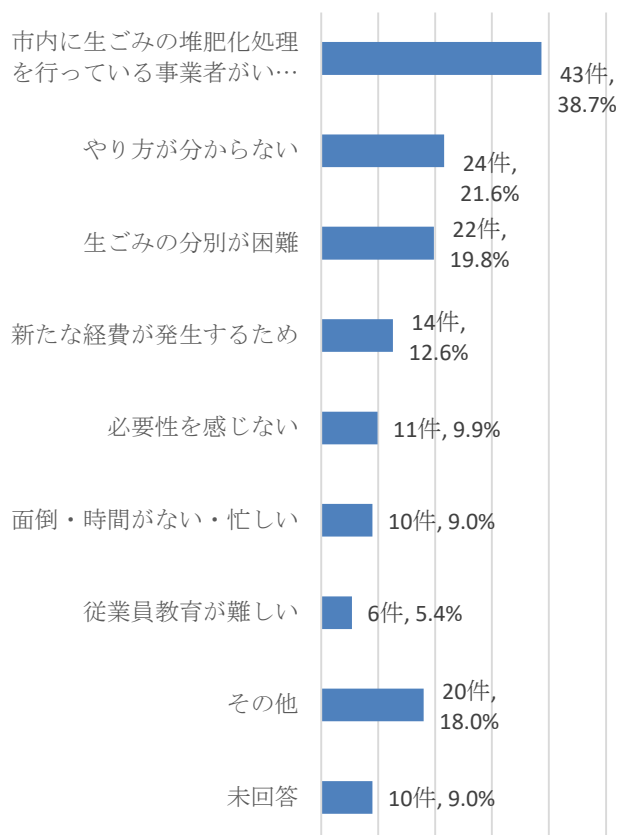
事業所では、生ごみについてある程度の量がまとまって排出されることから、家庭ごみと比較して、市内の生ごみ中間処理許可事業者での生ごみの堆肥化処理を行いやすいと思われますが、この堆肥化処理施設を利用していますか？【当てはまるものを1つ選択】

項目	回答数	割合
利用している	24 件	17.4%
利用していない	111 件	80.4%
未回答	3 件	2.2%
計	138 件	100.0%
Q08 で食品の取り扱いが「ある」と回答した事業主等の数	138 件	-



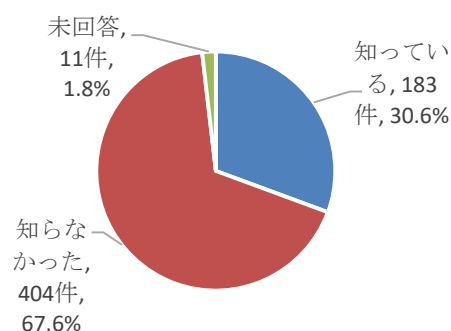
Q17. (Q08で食品の取り扱いが「ある」と回答し、かつQ16で生ごみの堆肥化処理施設を「利用していない」と回答した事業主等に伺います) 生ごみの堆肥化処理施設を利用していない理由を教えてください。【最も当てはまるものを3つまで選択】

項目	回答数	割合
市内に生ごみの堆肥化処理を行っている事業者がいることを知らなかった	43 件	38.7%
やり方が分からない	24 件	21.6%
生ごみの分別が困難	22 件	19.8%
新たな経費が発生するため	14 件	12.6%
必要性を感じない	11 件	9.9%
面倒・時間がない・忙しい	10 件	9.0%
従業員教育が難しい	6 件	5.4%
その他	20 件	18.0%
未回答	10 件	9.0%
Q08 で食品の取り扱いが「ある」と回答し、かつQ16 で生ごみの堆肥化処理施設を「利用していない」と回答した事業主等の数	111 件	-



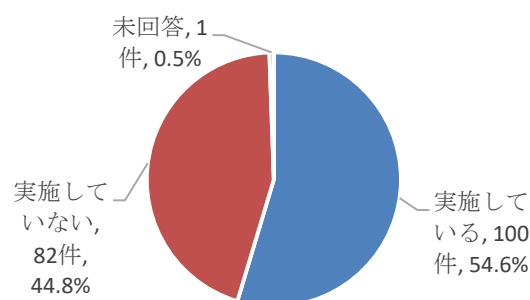
Q18.3010（さんまるいちまる）について伺います。3010運動は、宴会の時の食品ロスを減らすため、乾杯からの30分間とお開き前の10分間は自分の席で料理を楽しみ、食べ残しを減らそうと呼び掛ける運動です。この3010運動を知っていますか？【当てはまるものを1つ選択】

項目	回答数	割合
知っている	183 件	30.6%
知らなかった	404 件	67.6%
未回答	11 件	1.8%
計	598 件	100.0%



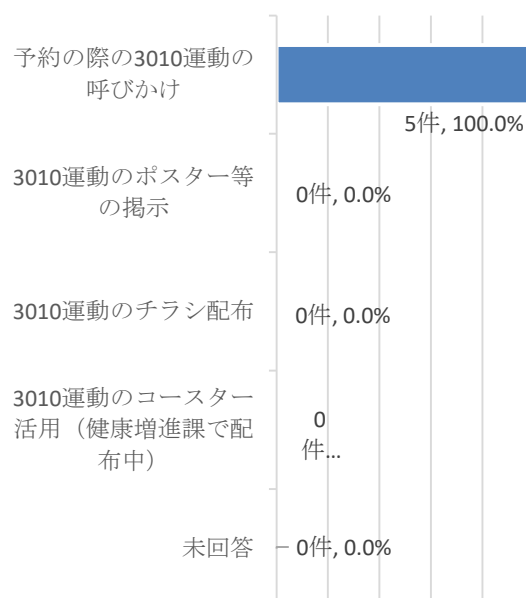
Q19.（Q18で3010運動について「知っている」と回答した事業主等に伺います）3010運動に係る取り組みを、事業所内で実施していますか？【当てはまるものを1つ選択】

項目	回答数	割合
実施している	100 件	54.6%
実施していない	82 件	44.8%
未回答	1 件	0.5%
計	183 件	100.0%
Q18 で 3010 運動について「知っている」と回答した事業主等の数	183 件	-



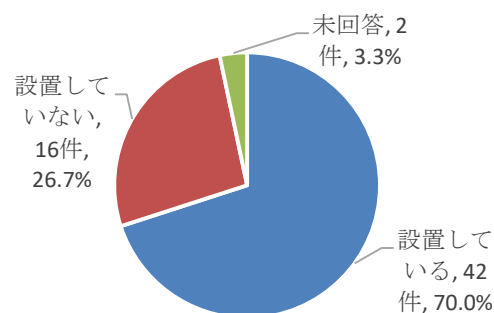
Q20.（F02で「宿泊業」・「飲食業」と回答し、Q18で3010運動について「知っている」と回答し、かつQ19で3010運動について「実施している」と回答した事業主等に伺います）3010運動に係る啓発について、実施しているものを教えてください【当てはまるものをすべて選択】

項目	回答数	割合
予約の際の3010運動の呼びかけ	5 件	100.0%
3010運動のポスター等の掲示	0 件	0.0%
3010運動のチラシ配布	0 件	0.0%
3010運動のコースター活用（健康増進課で配布中）	0 件	0.0%
未回答	0 件	0.0%
F02で「宿泊業」・「飲食業」と回答し、Q18で3010運動について「知っている」と回答し、かつQ19で3010運動について「実施している」と回答した事業主等の数	5 件	-



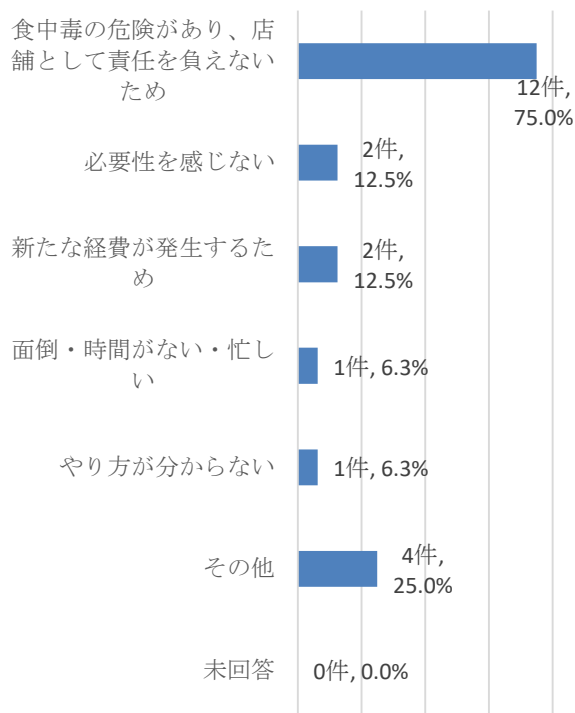
Q21. (F02で宿泊業・飲食業と回答した事業主等に伺います) 持ち帰り用タッパー等を設置していますか? 【当てはまるものを1つ選択】

項目	回答数	割合
設置している	42 件	70.0%
設置していない	16 件	26.7%
未回答	2 件	3.3%
計	60 件	100.0%
F02 で宿泊業・飲食業と回答した事業主等の数	60 件	-



Q22. (Q21で持ち帰り用タッパー等を「設置していない」と回答した事業主等に伺います) 設置しない理由を教えてください 【当てはまるものを3つまで選択】

項目	回答数	割合
食中毒の危険があり、店舗として責任を負えないため	12 件	75.0%
必要性を感じない	2 件	12.5%
新たな経費が発生するため	2 件	12.5%
面倒・時間がない・忙しい	1 件	6.3%
やり方が分からない	1 件	6.3%
その他	4 件	25.0%
未回答	0 件	0.0%
Q21 で持ち帰り用タッパー等を「設置していない」と回答した事業主等の数	16 件	26.7%



Q23. ごみの分別・減量・資源化について、関心があることを教えてください。【最も当てはまるものを2つまで選択】

項目	回答数	割合
事業所による、ごみ減量の取り組み事例を知りたい	250 件	41.8%
ごみ処理経費の削減方法を知りたい	173 件	28.9%
再資源化のルールについて知りたい	160 件	26.8%
自社で行っているごみの出し方や分別方法が適正か知りたい	72 件	12.0%
ごみの減量や資源化に取り組むことで企業イメージを向上させたい	69 件	11.5%
関心がない	26 件	4.3%
未回答	58 件	9.7%
アンケートの回答者数	598 件	100.0%

